

東京湾海況情報 22-08

東京湾水質調査結果（平成22年11月分）

平成22年11月10日発行

千葉県水産総合研究センター

東京湾漁業研究所

〒293-0042 富津市小久保3091

TEL 0439-65-3071

E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.lg.jp

千葉県農林水産技術会議

資料：東京湾水質調査（内湾：11/2わかふさ、内房：11/3 ふさみ丸）
関東・東海海況速報

水温・塩分の状況(図1～2、表1)

表層水温は、内湾17～19℃、内房は19～23℃でした。盤洲周辺で低め、金谷と久里浜を結ぶ線以南で高めの他は、ほぼ平年並みでした。

表層塩分は、台風14号に伴う降雨出水の影響で多摩川河口を中心に内湾中央に低塩分域が分布し、周辺の内湾から内房北部までは29～31と平年よりやや低め、湾口部は平年並みでした。

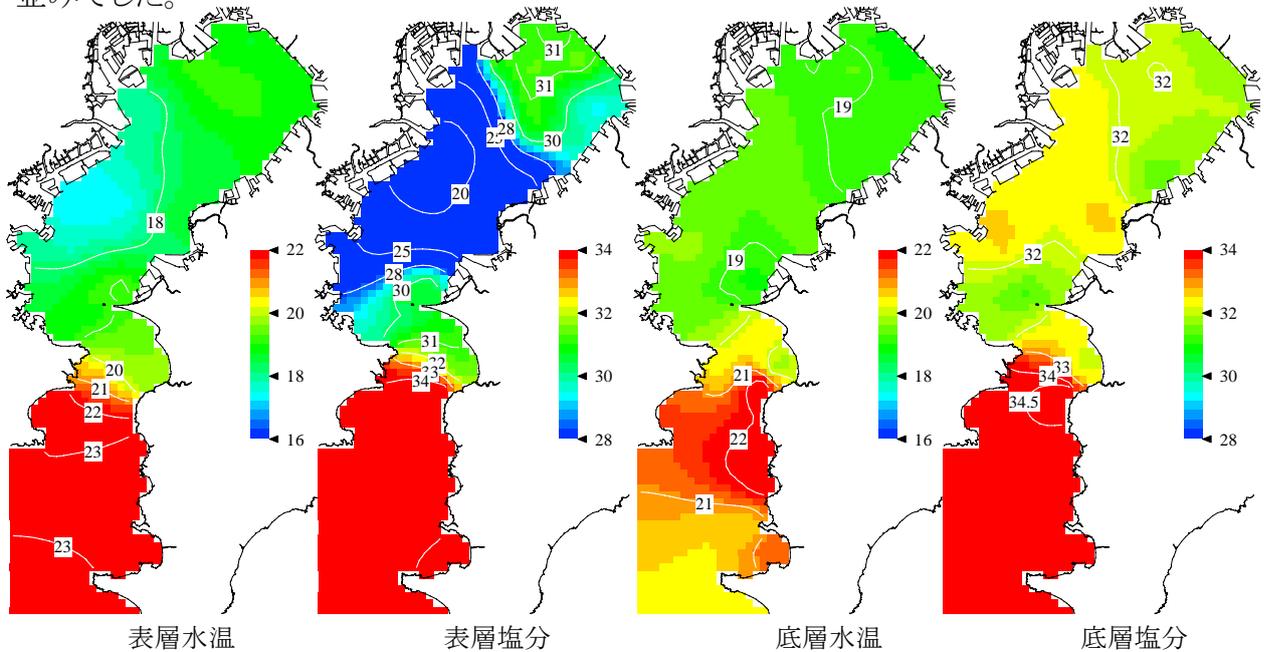


図1 水温と塩分の水平分布

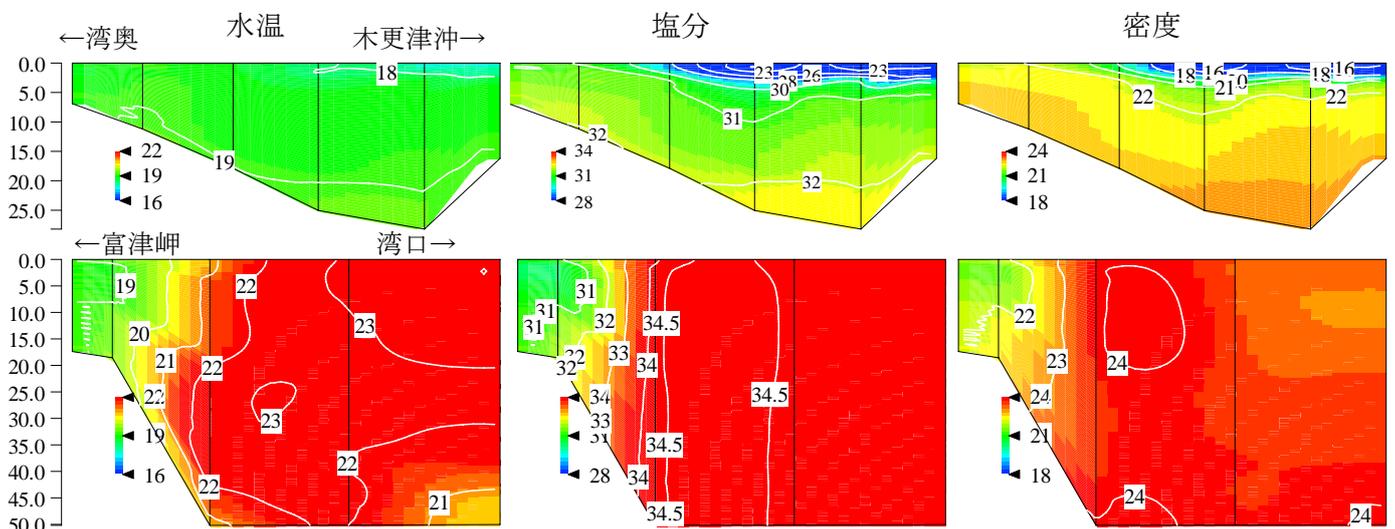


図2 鉛直分布(上:内湾, 下:内房)

赤潮の状況(図3、表1)

赤潮は、全域で発生していませんでした。
 プランクトンは、かなり少なく、珪藻のキートケロス(*Cheatoceros* sp.)とタラシオシーラ(*Thalassiosira* sp.)が見られる程度でした。
 内湾中央部に透明度2m以下の分布域が見られますが、これは河川からの出水に伴う濁りの影響です。

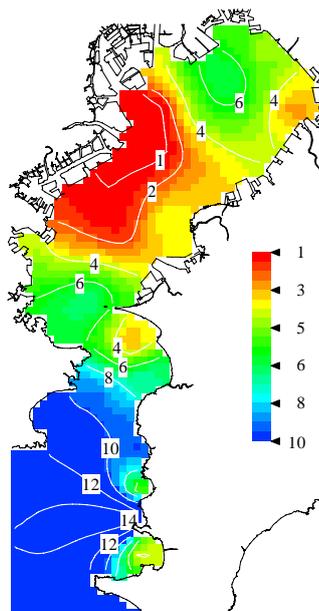


図3 透明度の分布(m)

貧酸素水塊の状況(図4、表1)

貧酸素水塊は、解消していました。

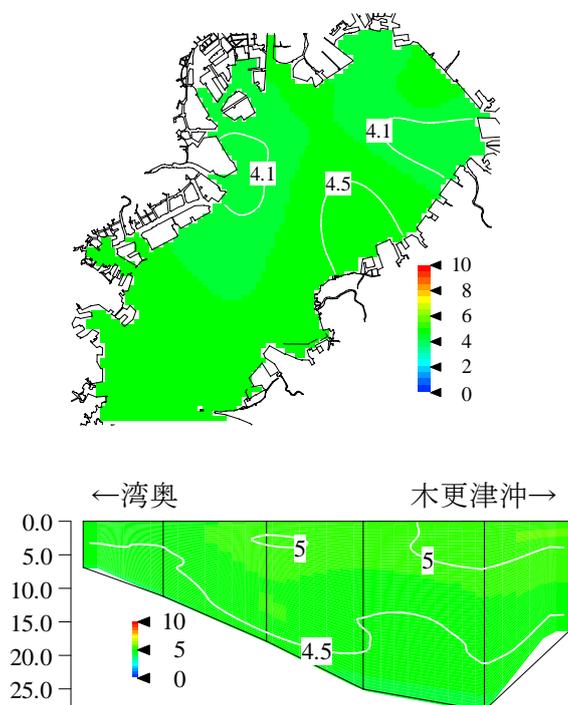


図4 内湾のDO(ml/L)

(千葉県水産総合研究センターでは、溶存酸素量2.5ml/L(酸素飽和度50%)以下を貧酸素水塊としています)

栄養塩類の状況(図5、表1)

表層の栄養塩類は、全域でDIN、PO4-Pとも多く、のり養殖にとって十分な量となっています。

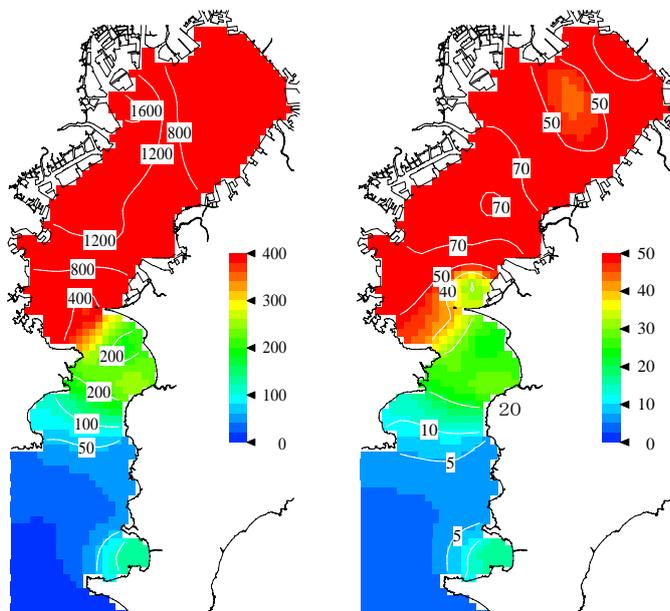


図5 表層の栄養塩類

(左:DIN, 右:PO4-P 単位はいずれも μ g/L)

黒潮の状況(図6)

黒潮は、御前崎沖合から三宅島を通り房総半島に接岸して北東に流れるB型流路となっています。房総半島先端で黒潮から暖水舌が派生し、沖合水の影響が内房海域まで及んでいます。注意してください。

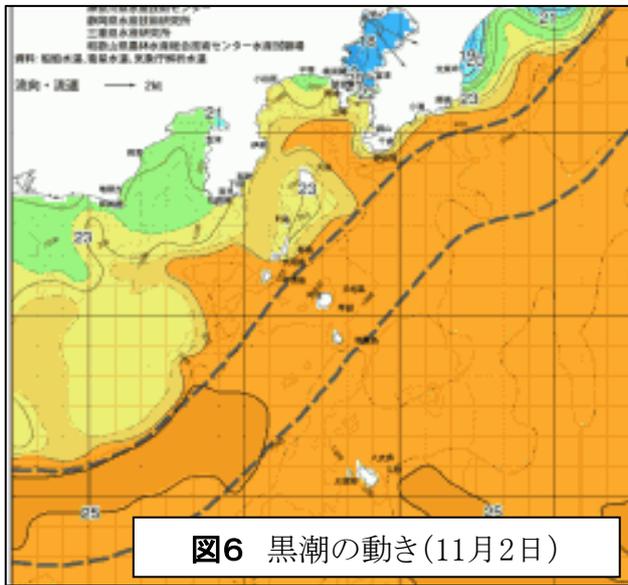
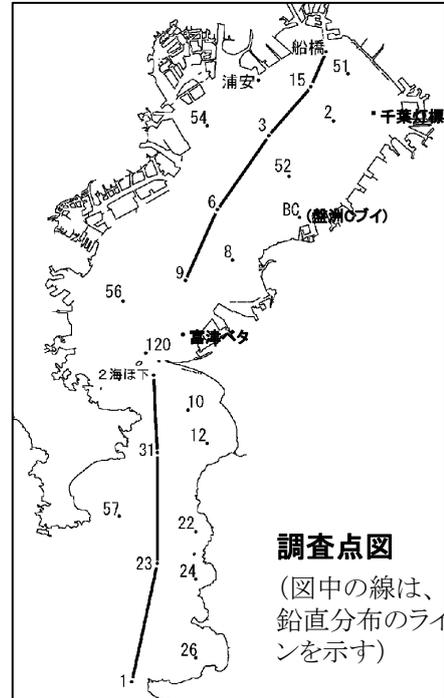


図6 黒潮の動き(11月2日)



調査点図

(図中の線は、鉛直分布のラインを示す)

表1 主な調査点の水質調査結果(調査点は、右図参照)
(調査日：平成22年11月2日、3日)

調査点	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (ml/L)	溶存無機 態窒素 (μg/L)	リン酸 態リン (μg/L)	アンモニア 態窒素 (μg/L)	クロロフィル a量 (μg/L)
内湾	船橋	5.0 (3.2)	18.5 (18.9)	30.92 (30.89)	8.1 (8.19)	4.2 (3.1)	486 (444)	75 (64)	159 (84)
	st.15	6.5 (3.6)	18.9 (18.7)	31.18 (30.19)	8.3 (8.23)	4.2 (1.9)	442 (498)	48 (43)	83 (56)
	st.3	4.5 (4.3)	18.6 (18.4)	28.38 (29.88)	8.3 (8.25)	4.3 (2.1)	786 (524)	52 (35)	112 (44)
	st.6	1.0 (4.9)	18.0 (18.5)	19.83 (30.48)	8.1 (8.24)	4.2 (2.9)	1,260 (442)	71 (32)	266 (32)
	st.9	1.7 (5.8)	17.6 (18.7)	22.73 (30.56)	8.2 (8.21)	4.3 (3.9)	1,213 (516)	74 (35)	253 (54)
	盤洲Cブイ	3.3 (4.7)	18.4 (19.9)	24.75 (31.32)	8.3 (8.23)	4.6 (3.3)	719 (370)	61 (34)	129 (31)
	st.8 (盤洲Aブイ)	3.8 (5.1)	18.2 (19.0)	22.83 (31.57)	8.3 (8.23)	4.3 (3.4)	1,094 (366)	72 (32)	198 (34)
	富津ベタ	4.8 (5.4)	19.0 (18.9)	30.13 (31.31)	8.2 (8.19)	4.4 (4.2)	598 (379)	30 (27)	172 (36)
内房海域	第2海ほ下	6.0 (6.4)	18.8 (19.1)	30.30 (32.07)	8.0 (8.17)		388 (285)	40 (28)	62 (29)
	st.31	9.0 (6.3)	20.7 (19.2)	34.06 (32.13)	8.1 (8.19)		208 (278)	25 (26)	29 (24)
	st.23		23.2 (20.9)	34.24 (33.70)	8.2 (8.23)		22 (99)	4 (10)	1 (14)
	st.1	11.5 (16.1)	23.0 (21.4)	34.01 (33.92)	8.1 (8.21)		22 (62)	4 (7)	3 (16)
	st.10 (下洲沖)	3.0 (7.4)	19.4 (19.3)	31.05 (32.40)	8.1 (8.17)		177 (231)	22 (23)	20 (22)
	st.12 (湊沖)	7.5 (5.6)	19.6 (19.2)	31.66 (32.64)	8.1 (8.21)		237 (237)	27 (23)	30 (23)
	st.22 (保田沖)	10.0 (13.8)	23.4 (20.9)	34.06 (33.73)	8.2 (8.22)		24 (88)	3 (9)	4 (12)
	st.24 (富山沖)	5.5 (14.9)	23.2 (21.0)	34.05 (33.83)	8.2 (8.18)		37 (74)	5 (8)	7 (13)
	st.26 (館山湾内)	4.0 (14.1)	23.6 (21.3)	33.95 (33.88)	8.20 (8.26)		125 (62)	15 (7)	12 (14)

(): 過去10年間の平均値

※透明度、pHとクロロフィルa量の橙色は赤潮、DOの青色は貧酸素水の基準に達していることを示しています。